

# りそな 経済フラッシュ

## (米国6月雇用統計)

◎注意事項をよくお読み下さい

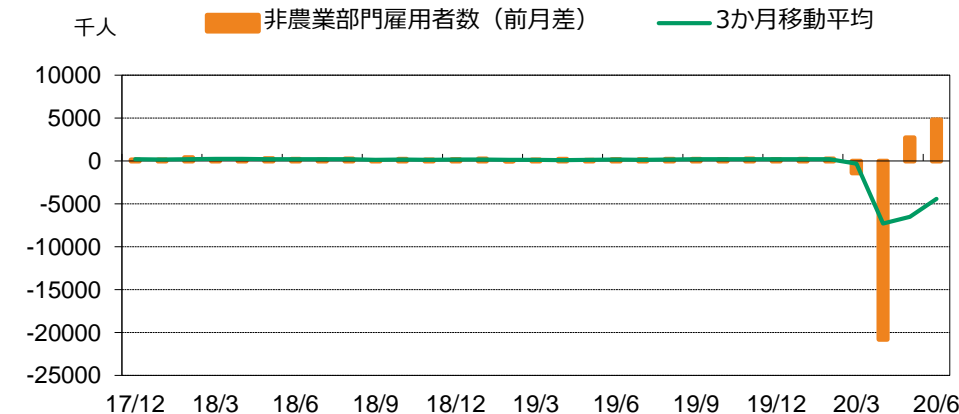


- ◆ 6月の非農業部門雇用者数（事業所調査）は前月差+480万人と市場予想（+323万人）を上回り、2日の米株高の要因となった。
- ◆ 3・4月で大きく雇用者数が減少した娯楽や教育・医療、小売などを中心にサービスの雇用が大きく回復。
- ◆ 平均時給は前年比+5.0%（5月+6.6%）と低下。これはコロナの影響でレイオフされた低賃金労働者が労働市場に戻り平均を押し下げたというポジティブな動向を意味している。
- ◆ 家計調査による失業率も11.1%と市場予想12.5%を下回り、2か月連続で改善した。
- ◆ 週次で公表される新規失業保険申請件数は減少傾向が続いているものの、継続失業保険受給者数は高止まりしており、引き続き注意が必要。
- ◆ 足元の着実な雇用情勢の改善は確認されたものの、3・4月の悪化に対しては1/3程度しか戻していない。米国内では感染症が再拡大しており、すでに一部の州では外出制限措置や休業措置が取られていることから先行きは弱含む可能性が懸念される。

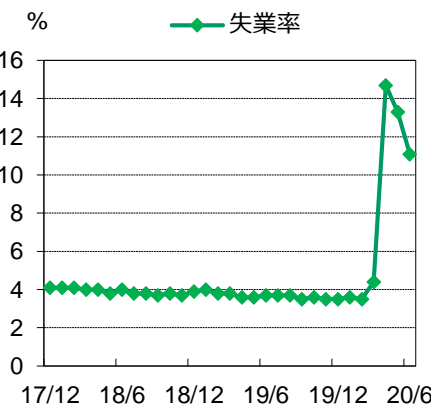
### 【非農業部門雇用者 主要業種(前月差)】

前月差、万人	2020/2	2020/3	2020/4	2020/5	2020/6
建設	4.6	▲ 6.5	▲ 101.8	45.3	15.8
耐久財製造	0.6	▲ 2.7	▲ 90.5	15.3	29.0
非耐久財製造	0.2	▲ 1.9	▲ 41.2	9.7	6.6
製造業小計	0.8	▲ 4.6	▲ 131.7	25.0	35.6
教育・医療	5.2	▲ 17.8	▲ 260.3	39.9	56.8
金融	2.2	▲ 1.8	▲ 26.1	1.0	3.2
娯楽	5.9	▲ 74.3	▲ 757.5	140.3	208.8
専門サービス	2.7	▲ 9.4	▲ 220.2	16.0	30.6
うち人材派遣	▲ 0.6	▲ 5.1	▲ 84.1	4.7	14.9
卸売	▲ 0.3	▲ 1.2	▲ 38.5	1.2	6.8
小売	0.3	▲ 8.5	▲ 229.9	37.2	74.0
運輸	▲ 0.0	▲ 1.0	▲ 56.0	▲ 2.8	9.9
サービス業小計	16.4	▲ 123.7	▲ 1,744.7	254.8	426.3
民間部門計	22.0	▲ 135.6	▲ 1,983.5	323.2	476.7
政府部門	3.1	▲ 1.7	▲ 95.2	▲ 53.3	3.3
非農業雇用者	25.1	▲ 137.3	▲ 2,078.7	269.9	480.0

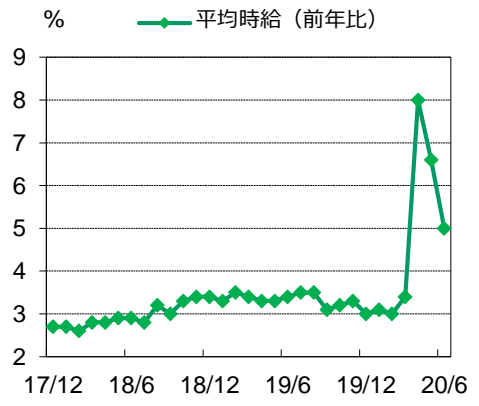
### 【非農業部門雇用者数（前月差）の推移】



### 【失業率】



### 【平均時給】



【出所】米労働省、Haver Analytics, Bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。